

# 市民活動を FM ラジオで発信！！

## 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第5回：2015年9月27日（日）

○ゲスト：弘前地区保護司会 副会長 小山 三千雄さん

○放送内容

罪を犯した人の立ち直りを地域で支える民間のボランティア「保護司」。保護観察を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談に応じたり、指導をする保護司としての活動のほか、犯罪を予防するための地域活動等の取組をご紹介いただきました。



弘前地区保護司会  
副会長の小山さん（中央奥）

「更生し、社会に復帰していただきたい、家庭も幸せになっていただきたい。そのお手伝いをさせていただいているという思いで保護司の活動を続けています。」

20年間、保護司としての活動を続けてきた小山さん。「私たち保護司は心のケアを第一に、更生に向けて月2回面会をしたり、家庭の中のこと、職業のこと、いろんな相談を受けます。その交流を通して就職や学校への再入校などを支援しています」。保護司の仕事のやりがいについて、「辛いことも多いですが、更生していただいたときは本当にうれしいですよ」と小山さん。

「保護司だけではなく、周りの方、地域の方々が協力し合って罪を犯した人や非行をした少年を支えること。更生には『地域のチカラ』が必要です。私たち保護司は、立ち直りを支える家庭や地域をつくるために、地域の一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指して“社会を明るくする運動”を進めています。」

「私たち保護司は“社会を明るくする運動”への賛同を示す身近な協力の形として、幸福の黄色い羽根を着用しています。もし黄色い羽根を付けている方を見たら、この運動に協力しているんだということを知っていただければ大変ありがたいと思います。そして、できれば一人でも多くの方に参加していただければなというふうに思います。また、WEBの検索ページで『おかえり』って入れてあげると、更生保護について詳しい情報が出ますので、ぜひやってみて欲しいです。」